

第45回武豊町地域公共交通会議 議事録

日時：令和5年12月8日（金）

14：00～16：00

武豊町役場 北庁舎2階 全員協議会室

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・皆様こんにちは。それでは定刻となりましたので、ただいまから「第45回武豊町地域公共交通会議」を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。
- ・会議に入ります前に、欠席者および代理出席者のご報告をさせていただきます。名簿7番の武豊町商工会会長の橋詰委員、17番の愛知県知多建設事務所の水田委員、20番の副町長の近藤委員からは欠席のご連絡を頂いております。名簿10番の愛知運輸支局の宮川委員から代理で堺様に、11番の知多乗合株式会社の金森委員から代理で橋本様に出席を頂いておりますので、宜しくお願い致します。また、5番の武豊町社会福祉協議会、16番の愛知県交通対策課、18番の半田警察署がまだお見えになっておりません。宜しくお願い致します。
- ・併せまして、本日の傍聴人は0名です。ご承知おき下さい。なお、この会議は公開で行い、開催内容につきましても、町のホームページなどで広くお知らせしますので、宜しくお願い致します。
- ・また、皆さんの机の上に配布させて頂きました規約ですが、事前に配布しておりました規約裏面の印刷ができておりませんでしたので、差し替えで配布させて頂いております。

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・続きまして、次第の「1. 会長あいさつ」です。開会にあたりまして、会長であります、靱山芳輝武豊町長よりご挨拶を申し上げます。宜しくお願い致します。

1. 会長あいさつ

○靱山会長 武豊町長

- ・こんにちは。本日はご多忙の中、第45回武豊町地域公共交通会議に出席頂き、ありがとうございます。日頃から、座長の伊豆原先生を始め、委員の皆様には、それぞれのお立場で町行政、公共交通事業に対してご支援、ご協力を頂き、改めて御礼申し上げます。
- ・さて、コミュニティバスの利用者数の推移ですが、コロナ禍で一時的に減少したものの、徐々に回復し、10月は8,275人、運転開始以降1番多い状況となりました。
- ・この状況で推移しますと、おそらく年明けの1月には、累計の利用者数が70万人を達成するものと予想しています。多くの方々にご利用頂いているようであります。
- ・本日は、報告事項7件、議案2件を予定しています。
- ・報告事項では、9月より運行開始した青ルート of 電動バスの報告、前回の6月会議にてご要望を頂いた、常滑市のコミュニティバス「グリーン」の停留所設置、富貴支所における申請の受付などについて、進捗状況を報告させていただきます。
- ・また、議案では、この公共交通会議の規約等の改正などをご審議頂きます。

・皆様から忌憚のないご意見をお願いして、挨拶と代えさせていただきます。

○司会 防災交通課長（長谷川）

- ・ありがとうございました。
- ・それでは、改めまして本日の出席委員は、14名です。「規約」第6条第3項の規定による、過半数を超えるご出席を頂いており、本日の開会要件を満たしておりますので、これより議事に入らせて頂きます。
- ・「規約」第5条第5項に「座長は交通会議の議長となる。」とありますので、座長であります、伊豆原先生に進めて頂きます。先生、宜しくお願い致します。

2. 報告事項および議案

（報告事項）

●報告事項1 本町における地域公共交通の利用実態について……資料1～4

○伊豆原座長

- ・それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。会長から挨拶でありましたように、本日は報告事項7件、議案2件、その他2件あります。時間の許す限り、ご発言とお知恵を頂戴したいと思います。
- ・報告事項1の「本町における地域公共交通の利用実態について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ただいま、事務局にて報告がありました。ご質問等ありますか。

○橋本代理 知多乗合株式会社

- ・運転している乗務員からも、利用者が増えているのは実感すると聞いているが、利用者が増えると乗り降りについて時間がかかり、ダイヤの遅れが増えていく。あまり顕在化してこないが、少しずつそういう事が起きるようになってきたという事が聞こえてきた。ニュースでも2024年問題として取り上げられているが、乗務員の運用のルールが変わる。弊社も乗務員が少ない中でやっているが、バスが遅れて走って武豊町役場に到着する。次の発車は当然の事ながら、武豊町役場を定時で出なければいけない。この時間が10分以上空いていなければ、休憩した事にならないというルールがある。遅れて到着するので、10分あける事が出来ないという場面が、時々起こり得る事となってきた。解決するために、停留所やルートを変えるのではなく、ちょっとしたダイヤの微調整で何とか解決出来そうだという事は見えてきている。ダイヤの微調整について、マイナーチェンジ程度で今までと同じように、便利にご利用頂けるよう、事務局へ変更を提案していきたい。これからも、少しずつ増えていくであろうお客様を、安全安心に乗せる今のスタイルを大きく変える事なく、今後、手直し

をしていかないといけないのが最近見えてくる。その提案をしていこうと思っているので、また事務局と調整をしたい。

○事務局（長谷川課長）

- ・今、問題点があるというご発言がありましたので、知多乗合さんと協議していきたいと考えております。

○伊豆原先生

- ・平均で1便あたり19.1という数字があり、初めて19を超えた。この数字を見た時に、乗りこぼし、全員が乗れないという場面が便によっては出てきてしまうのではないかと。運転手の方が一番ご存知なので、現場の声も含めてお願いしたいと思う。この数字を見ると、過去最多なので、大変嬉しい話だが、サービスする側の課題が見えてきた。ぜひ、知多乗合さんと一緒になって考えて頂きたい。軽微なものについては、この会議でなくても、皆様に良い対応の話なので、早めに対応をお願いしたい。

○橋本代理 知多乗合株式会社

- ・皆さんご存知のとおり、ゆめころんは小型のバスを使っていて、乗車定員は30名前後となっている。今のところは、危なかった日もあるが、満員でお断りしなければならなかったという事は、武豊町内では無い。同じサイズのバスを使っている常滑市では、既に起こった事がある。そうすると、本数を増やすか、車のサイズを変えるかという事になる。次を待って下さいと言っても、15分後に来るわけではなく、1時間半かかり、心苦しい場面が常滑市では起きている。コロナが終わり、人流が増えつつある中で起きている。恐らく、武豊町だと赤ルート、イオン半田店や青山駅に行くお客様が多い区間でいずれ、そういう問題が起こり得ると思っている。

○桑山委員 愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事

- ・私も知多乗合の人間であるが、会社も乗務員の事を考えて頂いている。現場サイド、労働者は現場で大変な思いをしてやっているところもある。その点、見直しをして頂ければ有り難い。法令も変わっていくので、事務局と意見を出し合って取り組んで頂ければと思う。

○伊豆原先生

- ・なるべく早めに対応頂きたいと思う。利用者、人の交流が増えるという良い話が多いですが、今度はサービス供給側の話が出てきている。知恵を頂いて、対応を頂ければと思う。
- ・その他ご質問ありますか。皆さんで利用実態を確認したとして、次に進んで宜しいでしょうか。
- ・特にご意見ありませんので、利用実態は確認されたとして、進めさせていただきます。

●報告事項2 青ルートにおける電動バスの導入について…資料5

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項2の「青ルートにおける電動バスの導入について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。ただいま、事務局にて報告がありました。前回報告して頂き、9月から運行されている。ご質問等ありますか。県内で導入は初めてですか。

○事務局（岩川）

- ・常滑市が先に導入しています。

○伊豆原座長

- ・随分待って、2番目になってしまった。最初に町長さんから電動バスを導入したいという話があってから、2年半ほど、車両が無くて、なかなか導入ができなかった。そういう意味では、かなり苦労した部分も残しておいて下さい。町民の皆さんにも経緯を含め、導入に向けて早く動いていたが、こういう状況だったという事を、ちゃんと残して報告する事が大切かと思う。今も報告あったが、その点も含め、皆さんに理解して頂く事が大切で、その辺りもPRして頂ければと思う。

○事務局（長谷川課長）

- ・経緯ですが、当初は令和3年度から導入に向けて動いていました。併せて、補助金についても動いていました。当初、導入を予定しておりました、電動バスのメーカーの開発が遅れまして、今年1月末には、販売を凍結するというお話があった。それから急遽、方向を転換しまして、すぐに運行出来る方策を考え、色々な所に連絡をさせて頂き、探っておりました。その中で、知多乗合さんが、お貸し頂ける電動バスを所有していましたので、お願いさせて頂き、9月にやっと導入し、運行出来たというのが、おおまかな経緯であります。

○伊豆原座長

- ・導入できて良かったが、苦労されたという経緯は、皆さん忘れてしまうと思う。努力された事が忘れられてしまわないように、記録として残しておいて下さい。

○森川委員 安全タクシー株式会社代表取締役

- ・自社のPRにもなりますが、弊社でもEVタクシーの導入を進めていく。配車アプリのGO株式会社が全国のタクシー会社を集め、2,500台のEV車両を導入するという、タクシー産業GXプロジェクトと名付けたプロジェクトがされている。名古屋市内では既に導入している会社もあるが、知多半島では弊社が請負い、2024年4月にトヨタ社のbZ4Xを3台、日産リーフを2台、翌年にも、トヨタ社のbZ4Xを3台、日産リーフを2台、計10台をこの2年かけて導入していく形を取っている。環境にやさしい、ゼロカーボンシティ宣言の取組みを武豊町がする中で、弊社もそういった取組みに賛同し、取り組んで参りたい。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。環境への取組みは大切だと思う。これから環境の話は、住民の皆さんも関心がある事だと思うので、その辺りも含めて、公共交通はちゃんと取り組んでいるというPRをして頂ければと思う。
- ・お帰りになってからも地元で話題にして頂けると良い。我が町はこんなに環境に配慮して頑張っている事を皆さんにお話し頂ければと思う。
- ・質問、ご意見ありますでしょうか。ご了承頂いたとして進めて宜しいでしょうか。特にご意見無いようなので、ご了承頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項3 赤ルート「武豊高校東」停留所および青ルート「シルバー人材センター」停留所の移設について・・・資料6

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項3の「赤ルート「武豊高校東」停留所および青ルート「シルバー人材センター」停留所の移設について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ただいま事務局から2つの停留所について説明がありました。軽微な変更なので事後報告になる。ご質問等ありますか。
- ・地元の方からのご報告で、課題では無く、むしろお礼の言葉があった、良かった報告となる。よろしいでしょうか。特にご意見無いようなので、確認頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項4 町内における常滑市コミュニティバス「グリーン」停留所設置について・・・資料7

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項4の「町内における常滑市コミュニティバス「グリーン」停留所設置について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ただいま事務局にて報告がありました。ご質問等ありますか。

○堺代理 愛知運輸支局

- ・常滑市グリーンの町内停留所の設置について、候補で3か所示して頂いている。実際に停留所を置かれる際は、先ほどの報告事項3、資料6でもあったように、地権者さんや道路管理者さんとの調整、警察さんと交通保安上支障無いかの調整、後は危険なバス停に該当しないかどうかを調整して頂いた上で、検討を図って頂きたいと思うので、宜しくお願いします。

○事務局（岩川）

- ・適切に対処し、停留所の設置に向けて検討して参ります。

○初山会長 武豊町長

- ・グリーンが知多武豊駅から常滑市まで走っているが、他に停留所は1か所も無い事を直接、常滑市の伊藤市長へ話をした事がある。正式な協議というよりも雑談という形でお話をした経緯はある。この前、スクールレークेशन、11月24日でしたが、昼前後に知多武豊駅にグリーンが乗り入れておりまして、様子を見ていたが、子どもが5、6人乗っていた。常滑のイオンに行って、買い物して帰ってくるのではないかと思った。ということは、常滑市にとっても経済効果が出てきていると思う。常滑市民にしても、例えば知多武豊駅に来て、その後、温水プールでスイミングやまちの駅味の蔵に寄ってもらうなど、市民にとっても利便性が良くなるといった、ウィンウィンの関係になると思う。どこまで費用負担の話が出てくるかはわからないが、常滑市の会議が今度の19日にありますので、担当が行って、そのあたりの話を進めていく事をご理解下さい。

○伊豆原座長

- ・良い話だと思う。19日に常滑市で会議がありますが、委員になっているか。

○事務局（岩川）

- ・オブザーバーという立場ですが、この件について話をして欲しいと話が来ています。

○伊豆原座長

- ・常滑市の会議には常に出席をしているか。

○事務局（岩川）

- ・毎回、出席しています。

○伊豆原座長

- ・この時だけではなく、オブザーバーでも良いですので、ぜひ常滑市の会議には出席して頂きたいと思う。
- ・他によろしいでしょうか。特にご意見無いようなので、確認頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項5 富貴支所における無料乗車券および接続タクシー利用登録の申請受付の開始について…資料8

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項5の「富貴支所における無料乗車券および接続タクシー利用登録の申請交付の開始について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。前回の会議でご提案頂いて、対応しますと事務局が答え、すぐに対応をしてくれました。
- ・大変良い話です。すぐに対応頂きましてありがとうございました。広報に載せましたが、富貴地区にお住まいの方には、色々な形で伝えて頂けると良いかと思う。
- ・他によろしいでしょうか。特にご意見無いようなので、確認頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項6 タクシー料金の新たな運賃設定に伴う契約変更について…資料9

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項6の「タクシー料金の新たな運賃設定に伴う契約変更について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明
- ・タクシー事業者様から補足等ありましたら、ご発言頂けると幸いです。

○森川委員 安全タクシー株式会社代表取締役

- ・今回の新たな運賃設定をさせて頂いた背景についてお話させて頂く。コロナ禍が明け、人の動きが活発になってきて、タクシーの需要もおかげさまで急に回復した。その中で、テレビの報道等でもあるように、乗務員がコロナ禍で減少したという事があり、需要は増えるがそれに応える供給量が不足している状況となった。その中で、お客様からタクシーを押さえないという事で、時間指定のお客様が一気に増えた。時間指定の予約が増えてくると、事業者の都合になってしまうが、どうしても時間の30分前から運転手は他の仕事は出来ない事になる。タクシーは効率よく、忙しい時間帯に近い車両をどんどん回して、効率良く稼働する事がたくさんのお客様を快適にお運び出来る事になる。しかし、この時間指定予約を受けると、なかなかそういった配車が上手くこなせない、しかも乗務員が不足という事もあるので、お客様には負担増になってしまう事もあるかと思うが、何とか効率良くさせて頂きたいという事で、この運賃の設定をさせて頂く事となった。今は少しずつ乗務員が戻ってきており、弊社は11月21日から、名鉄知多タクシーさんは12月1日からこの料金の設定をさせて頂いているが、少し時間指定予約のお客様が減り、効率の良い配車が出来るようになってきているので、1人でも多くの方の需要に応えたいという事から、負担増になってしまう方には非常に申し訳ありませんが、こういった料金を設定させて頂いたという事を何卒ご理解頂ければと思う。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。補足で説明もして頂きました。ご質問ありますか。
- ・既に実行して頂いています。

- ・私から1つだけお願いです。武豊町がどうかまではわからないが、私が色々とお聞きする中だと、先ほど運転手が不足しているから、電話してもなかなか予約が取れず、1時間待つて欲しいと言われたという事も聞く。そうすると、予約の時間指定というのがどこまでかわからないが、予約時間を1時間後、30分後と指定して来たら良いが、その時間に来ないという事が起きないか、気になるところである。私が心配するのは、予約して指定したにも関わらず、出来ないとなると、利用される方に不安感と言いますか、信用を無くしてしまう可能性があると思う。私は、タクシーはすごく大切な交通手段だと思っているが、どうなるのかと、まだ始めたばかりだが、そういった事が無ければと思っている。
- ・世間では、ライドシェアの話があるが、言葉だけが先行している感じがする。議会だけでなく、テレビでも紹介されている。私も地元の方から、ライドシェアとは何か聞かれた。それぐらい、皆さんの中にライドシェアという言葉が入っている。そういう話の中で、心配しているのが、タクシーの運転手が不足しているからライドシェアという論理構成を持たれてしまうのが非常に気になっている。そのように説明されるが、別の話だと私は思っている。交通の話はそんな単純な話ではないので、その辺り、住民の方がリンクしてしまわないか非常に気になる。
- ・時間指定やサービスをどのようにするかは非常に大切ですので、お願いになりますが、しっかりとした対応をお願いしたいと思う。
- ・深谷委員もご発言頂けますか。

○深谷委員 愛知県タクシー協会専務理事

- ・運転者不足ですが、コロナ前と比較して、約25%減少している。ただし、需要はどうかと言いますと、需要も25%くらい減少したままの状態である。ということは、実際にはコロナ前と実態はあまり変わらないが、お客様に時間通り配車しようという事になりますと、そこはかなり経営的に負担が大きくなるのは間違いないという事で、お客様に時間を指定したサービスの際は負担を頂きたいという主旨のもの。
- ・先ほど伊豆原先生が仰ったように、30分後、1時間後に来て下さいと言うと、料金がかかってしまうが、今から来て下さいという事であれば、これは時間指定とはならない。ですので、そういったところをお考え頂き、ご利用頂ければ、ご負担が少なく済むので、ご利用される際にはお考え頂ければと思う。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。出来るだけそういった経緯を、お客さんから料金値上がりのお話を受けた際には、運転手さんが安心感を与えるよう、負担が増えたというイメージがされないように、説明をお願いできればと思う。使い勝手も考えて、上手に使うという発想があるかと思う。そういったところも含めて、上手に使って頂ければと思うので、お願いします。
- ・こういった話ですので、ぱっと見ると、負担が増えるように見えるが、そうでは無いという部分も含めて整理して頂きたいと思う。先ほど言われたように、マッチングがなかなか難しい。運転手が少なくなると、深谷委員が仰ったように、トータルするとそんなに増えていないが、ここに来て欲しいと急に言われると、人数が対応出来ないなど、需要と供給のバランスがずれている事が実態かと思う。その辺りも含めて、皆さんに上手なご利用を身に付けて頂くという事が、今は過渡期ではないかという感じがする。

○森川委員 安全タクシー株式会社代表取締役

- ・この知多半島の運転手について、弊社についても、直近3か月で15人ほど採用が出来た事や、二種免許を持っていなかった方が、新しくタクシーにチャレンジしたいという事も増えている。たしかに、全国的に見れば減っている事は間違いないですが、この地域においてはそこまで、まだ運転手が減っている状況では無いという事を補足とさせて頂きたいと思う。

○伊豆原座長

- ・テレビでも運転手不足への取組みについて紹介されていた。すぐに対応は難しいかもしれないが、少しずつみんなで考えていく事が大切かと思う。
- ・他によろしいでしょうか。特にご意見無いようなので、確認頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項7 コミュニティバス利用者アンケートおよび接続タクシー登録者アンケート結果について…資料 10-1-2

○伊豆原座長

- ・続きまして、報告事項7の「コミュニティバス利用者アンケートおよび接続タクシー登録者アンケートの結果について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。ただいま事務局にて報告がありました。ご質問等ありますか。
- ・ご質問でも良いですし、こういう分析をしてくれると良いというお話でも結構です。

○堺代理 愛知運輸支局

- ・速報で分析まではまだかと思うが、回答の属性や年齢層によって、どのような意見が集まっているのか、細かくクロス集計する事によって、より良くなると思う。バスの利用促進に何が必要かと分析すると、利用促進へ繋がるかと思うので、引き続き検討をお願いします。

○事務局（長谷川課長）

- ・ご意見ありがとうございます。

○伊豆原座長

- ・他にいかがですか。よろしいですか。
- ・お話があったように、単純集計だけですので、もう少し裏付けの検討が進められると良い。
- ・接続タクシーについては、少しまだ認知が足りないという事が無きにしも非ずなので、上手に、もっと使いやすいという事を周知していけると良い。先ほど、タクシーの話があったが、皆さんはタクシーが高いと思っていたり、少し言い方は悪いかもしれませんが、贅沢品のような感覚を持たれているかと思う。高齢者の方ですと、そういう感覚が抜けきらないところ

がある。例えば、コロナやインフルエンザの心配はあるが、みんなで支え合って乗るなど、上手な使い方が出来ると良い。

- ・アンケートでは、外出の機会が増えたという回答が多かった。アンケート結果を見ると、健康増進など、良い方向の答えも頂いているので、その辺りは、ぜひ皆さんにアンケート結果をフィードバックする。バスの中に掲示するなど、回答された方がどうなったかわかるように、フィードバックすると良いと思う。接続タクシー登録者にも、ざっくりで良いので、アンケート結果のフィードバックをして下さい。そうすると、次の時もまた考えてくれると思う。この会議で報告して頂く事も良いですが、ざっくりグラフにして、数回に分けても良いので、フィードバックをお願いします。

○事務局（長谷川課長）

- ・ありがとうございます。また、実施に向けて進めていきたいと思います。

○伊豆原座長

- ・委員の皆さんには、お帰りになったら、周りの人にこの結果を話題にして頂きたいと思う。特徴的な所で結構ですので、皆はこんな風に思って使っている、こんな使われ方がしているという事を発信頂けると、私もそう思う、私も乗ってみようかなとなるかと思うので、ぜひまた話題にして頂ければと思います。お願いばかりですが、宜しくお願いします。
- ・他によろしいでしょうか。特にご意見無いようなので、確認頂いたとして次に進みたいと思います。

（議案）

●議案第1号 令和5年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価(案)および地域公共交通計画の評価結果 概要(案)について……資料 11-1～4

○伊豆原座長

- ・ここから、議案となります。議案第1号「令和5年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価(案)および地域公共交通計画の評価結果概要(案)について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ただいま事務局にて説明がありました。
- ・評価結果は、この会議で皆さんからご承認頂いた上で、国へ提出する。来年2月に第三者評価委員会というのが中部運輸局で開催されまして、直接、この武豊町の取組みについて、評価委員へ説明をする。それに対して、評価委員よりご指導頂くという会議が2月14日から16日の間、設定されている。
- ・そういう意味もあり、国へ提出するので、ぜひ皆さんからご意見頂いた上で提出したいと思う。1月中旬までに国へ提出となっている。この会議を何回も開くわけにはいかないの、

今日、皆さんからご意見を頂いて、事務局から1月中旬までに修正して、提出する事になっているので、ぜひご意見を頂ければと思う。宜しくお願いします。いかがでしょうか。

○堺代理 愛知運輸支局

- ・中部様式等の資料説明ありがとうございました。資料11-1の10ページ、利用者数で赤ルート、青ルートともに伸びていると会議の報告でも随時、報告を頂いているところだが、過去最高というところで、利用者層としては、どういったところか、何か把握はされているか。

○事務局（岩川）

- ・令和3年度から数字を確認して比較しますと、無料乗車券をご利用の方の割合が令和3年度は全体の5割に満たないぐらいでしたが、令和5年度、途中ですけれども、全体の7割程まで無料乗車券を利用されている方が数字として表れていますので、高齢者の方の利用割合が非常に増加しているという事を確認しております。

○堺代理 愛知運輸支局

- ・説明ありがとうございます。

○宮地委員 富貴地区区長会会長

- ・作成している文書で、簡単のところ、小さな事で申し訳ないが、接続語の中で、「および」という言葉があるが、漢字と平仮名が混ざっている。資料11-1の12ページだと、前回の二次評価結果の期待する取組、2行目の「改善及び」は漢字だが、右側の今後の対応方針の中段、「コミュニティバス利用者および接続タクシー」は平仮名で、漢字と平仮名が混在する。いつも細かく言いますが、出来るだけ統一して頂いたほうが良いかと思う。読点を付けないといけないところに「。」が付いていないところもある。そういった細かい点も見て頂くと、良くなるのかなと思う。

○事務局（長谷川課長）

- ・再度、ひと通り確認させて頂き、修正を致します。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。大切だと思う。
- ・今は漢字ではなく、平仮名が多いかと思う。

○堺代理 愛知運輸支局

- ・資料11-1の6ページ目になる。無料乗車券の交付は累計枚数が書かれているかと思うが、先ほど、令和5年度は全体の7割近くあるという事で、実際に使われた枚数をここに書く事で効果があった裏付けとなるので、具体的な数値も記載をお願いします。

○事務局（岩川）

- ・そのように修正をさせていただきます。

○伊豆原座長

- ・高齢者の利用が増えたのはわかったが、それはなぜか。結果として、そうなった事はわかるが、本質的に、なぜ増えているのか。高齢者の方には無料という事が大きく影響するとわかった。じゃあ、どこに行っているのか、いつ頃利用しているのか、生活が変わってきたのかかもしれない、車を少しやめて、バスを利用するとか。
- ・先ほど、アンケートでせっかく分析の話をしているのに、ここに無い。表現出来る事があるなら、少し中身を整理すると良いかなと思う。
- ・もう1つ、なぜそのような事を言うのかというと、さっきアンケート結果を回答者へ返してと言ったが、住民の方にもわかってもらう、こういう努力をたくさん実施した結果、こういう人たちが利用して、増えた、便利だという事を住民の方へ伝える。この中部様式は、そのための資料でもある。だから、そこをもう一度、中身を変えるまでの必要はないので、ちょっと追加、若干修正程度だと思うが、ぜひお願いしたい。もし、資料への追加で表現できなければ、手元に持っておく等でも良いので、愛知運輸支局と相談して頂ければと思います。
- ・出てきた数字だけの説明ではなく、こういう事が要素として考えられるという事を皆さんに見せて頂ければと思う。こういった事で増えたという所があまり無いので、すごく大切だと思う。さっきからお願いばかりですみませんが、お願いします。
- ・そういう事を委員の皆さんに送って頂き、話題にして頂くと、住民の皆さんにそういう事かと理解されていくので良いと思う。
- ・櫻場さんの「生活の足を考える会」でも活用頂けたらと思います。
- ・愛知運輸支局からもご指摘があった事もあり、来月の中旬までは1か月ちょっとあるので、このままの資料ではなく、若干の修正についてはご一任頂ければと思いますが、よろしいでしょうか。

<異議なし>

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。そのような形で、作った資料は国にこのような形で提出しましたと、委員の皆様にお送りするという事をお願いします。

●議案第2号 武豊町地域公共交通会議規約等の改正について……資料 12～16

○伊豆原座長

- ・次に議案第2号「武豊町地域公共交通会議規約等の改正について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明（岩川）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。ただいま事務局にて説明がありました。補助金のルールが変わった。簡単に言うと、国からの補助金が事業者に渡っていたが、ゆめころん青ルートは事業者ではなく、この法定協議会、組織にお金が入るという事に

なる。ルールが変わってきているので、規約等の改正をする。愛知運輸支局とも確認をして、整理をして頂いているのでこれで良いかと思う。何かご質問等ありますでしょうか。

- ・ルール上の問題です。もしご質問無ければ、承認を頂いたとしてよろしいでしょうか。

<異議なし>

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。ご異議も無いようですので、ご了承頂いたという事で進めさせていただきます。

○橋本代理 知多乗合株式会社

- ・議案については、ご異議はありません。委員の皆様には少しわかりにくい点があるが、幹線系統というのは市町をまたぐ系統、フィーダー系統は市町の中で完結する系統、簡単に言うとそういう事になる。
- ・武豊町の場合は赤ルートが半田市にまたぐ路線なので幹線系統、青ルートが武豊町内で完結する路線なのでフィーダー系統になる。
- ・補助金に関して、事務局と相談しながら、この部分は事業者で用意、ここの部分は武豊町の事務局で用意するという中身の確認、作業のやり取りを実はしながら、議案第1号にあった資料もそうだが、そのような形で作っている。
- ・これは支局さんへのお願いになるかもしれないが、結局、法改正によって、幹線系統とフィーダー系統の扱いが異なった際に、なるべくそういう事をわかりやすく整理しながらやっていきたいと思っている。どちらかという、今までは、我々事業者の事務方の人間と町の事務局の事務方の人間のやり取りだったが、今度は協議会、実際の事務処理を行う顔ぶれは変わらないと思うが、協議会との調整の中で、赤ルートに関する補助金の交付申請書類、青ルートに関する補助金の交付申請書類の手続きが複雑になっただけで、やっている事は一緒だが、財布の所在は変わったけど、結局動くお金が一緒なのにやる事が複雑化して面倒臭くなってしまいう事が起きないようにして頂きたいというお願いになる。あるいは事業者からも、このような形でやれば効率的に、皆さんに分かりやすく出来るという事も提案しながら進めていきたいのでお願いします。

○伊豆原座長

- ・多分、10何年ぶりに法定協議会へ補助金が入る事になる。以前、私も相談を受けたり、バタバタした記憶がある。お金の話ですので、この会議の中でどうするという話は、多分皆さんは初めての経験になるかと思う。なので、皆さんも戸惑ったり、手間暇かかったりだとか、色々な事が起きる可能性があるんで、そこは出来るだけわかりやすく簡素にやっていく、多分、国の方もそう思っているかと思うので、上手く整理していけたらと思う。事業者さんや事務局の方は苦勞する事もあるかと思うが、宜しくお願いします。
- ・よろしいでしょうか。ご了承頂いたとして、次に進めさせていただきます。

3. その他

●武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等

○伊豆原座長

- ・それでは、次第の3. その他に移ります。「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等」についてです。会長であります櫻場さんよりご報告をお願い致します。

○櫻場委員 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会代表

- ・最近では産業まつりがあり、アンケート調査を実施した。まとめ中ですが、だいたい予想が付く回答が返ってくるが、直接目的地に行きたいという意見がある。
- ・先ほど、ライドシェアという話があった。直接、目的地に行くという話に繋がるかと思うが、白タクが関係する。ボランティアで運んであげたいという人も結構いて、そういう事が可能になる法改正があると良いなと思うのですが、ライドシェアをタクシー業界が反対している事もあると思う。しかし、タクシー業界としてドライバーの補助的なものを作る感じで、ドライバーを捕まえられないか、タクシー業界にメリットはないかと考え、期待をしながら、今後、「生活の足を考える会」の活動も、バスだけに頼らない、移動の方法が無いのかなという事を検討していきたいと思っている。
- ・来年度の活動の内容としては、バスが移動手段として捉えられているが、バスを遊びで使う、移動手段以外の目的で使う、こういう使い方をしたら面白かったという事も、SNS を使いながら発信出来ると面白いかと思う。
- ・最初はバスの利用促進を目的にできた会でしたが、その辺りの目的は達成できたので、バス以外の移動手段や、移動以外でのバスの使い方とか、ちょっと方向を変えた考えで活動していこうかなと考えている。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。何か今のお話の中でありましたらお受けしますが、いかがですか。
- ・ライドシェアの話は、今後、国の方でも整理されていくかと思うが、どのような方法があるのか、非常に難しく、外国がやっているから、日本でもやるという話ではないかと思う。制度もルールも違う所で、同じものをすぐにやれないと思う。これは私の方も非常に気になる。互助の世界でもあるので、なかなか難しい所もあるが、国の方も色々と考えてくれるのではないかと思う。
- ・使い勝手の話だが、ここで話した事もあるかと思うが、ムーバスという東京武蔵野市の話を再度したい。小学校1年生のお母さんが100円で1時間を買って、自分の時間を取りましたと言っていて、ビックリした事がある。子どもを30分に1回戻って来るムーバスに乗せ、2回、周っておいでと伝え、ある意味、バスに子どもさんを預け、お母さんが時間を作る方策としてムーバスを使ったと聞いた時は、目から鱗だった。
- ・移動の事ばかり考えていたが、違った。櫻場さんが言われたように色々な使い方をされれば良いと思う。そんな事をみんなで考えると楽しいかと思う。ぜひお願いします。

●愛知県によるMaaS 実証実験について

○伊豆原座長

- ・次に、愛知県によるMaaS 実証実験について、説明をお願いします。

○事務局（岩川）

- ・資料説明
- ・武豊町接続タクシーのチラシについても報告

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ご質問ありますか。チラシはまだ予備があるそうです。
- ・よろしいでしょうか。それでは、ここまでが私の役割ですので、事務局にお返ししたいと思います。ありがとうございました。

4. 閉 会

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・伊豆原先生、ありがとうございました。
- ・それでは、次第の4. 閉会に移ります。閉会にあたりまして、会長であります靱山芳輝武豊町長よりご挨拶を申し上げます。

○靱山会長 武豊町長

- ・長時間にわたり、ありがとうございました。いろいろと貴重なご意見等々頂きました。
- ・アンケート調査も踏まえまして、ゆめころんおよび接続タクシーの利用促進を進めて参ります。先ほど、櫻場さんからも利用促進のご発言を頂きました。
- ・前回か前々回に、令和5年度、警固山の整備のお話をしました。町長への手紙を頂きました。実際の風景は木々が生い茂っているので、見えにくい。なので、町有地であれば、カットするとか見えるように、新たな観光スポットみたいなものを考えている。例えば、それを見るために、市原のバス停で降りて、ちょっとウォーキングをしましょうとか思っています。
- ・あと、今、私が考えておりますのが、工場夜景、これにあまり今までスポットが当たっていなかった。東海市と飛島村が工場夜景をうまく活用しており、全国で組織もある。夕方バスに乗って、工場夜景を撮って、帰りはウォーカブルな町を歩くとといった事を、櫻場さんの話を聞いて思った次第です。また、調査・研究を進めて参りたいと思っております。
- ・また、先ほどお話が出ました、常滑市のコミュニティバス グルーンの町内停留所設置につきましては、会議へ役場の職員が出向いて、常滑市側からイエスという返事が頂けるように、その場ですぐに頂けないかもしれませんが、説明をして参ります。
- ・少し早いですが、伊豆原先生ですが、武豊町地域公共交通会議の座長さんとしてずっと長い間、平成21年度から13～14年、お世話になっておりますが、今年度をもって、御勇退という事であります。色々なアドバイスを賜りまして、感謝申し上げます。また、来年3月の会議が最後となりますので、その場で伊豆原先生からご挨拶を頂ければと思っております。後任としては、伊豆原先生からご紹介を頂きました、大同大学の嶋田喜昭先生にお願いする予定をしておりますので、ご承知おき頂ければと思っております。少し早いですが、情報提供とさせていただきます。
- ・委員の皆様には今後とも引き続き、地域公共交通会議にご理解ご協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。終わりの挨拶とさせていただきます。本日は長時間、本当にありがとうございました。

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・ありがとうございました。以上をもちまして「第45回武豊町地域公共交通会議」を閉会致します。
- ・なお、次回「第46回武豊町地域公共交通会議」につきましては、令和6年3月下旬の開催を予定しております。詳細が決まりましたら、またご連絡をさせていただきます。
- ・本日はありがとうございました。

以上